

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金



2019年9月30日
商工中金

商工中金と徳島銀行が共同で、管理型最終処分場を運営する 株式会社明和クリーン様に対して総額15億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（徳島支店）は、株式会社明和クリーン様（本社：徳島県三好市、代表者：楠本隆文氏）に対し、総額15億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と徳島銀行がアレンジャーを務め、四国銀行、徳島信用金庫が参加しており、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、産業廃棄物の処理と収集運搬業者であり、県内唯一の民間による管理型産業廃棄物の最終処分場を運営しています。環境面に配慮した施設を備え、地元の信頼は厚く、県内で発生する産業廃棄物の70%程度を受け入れるなど、地域経済を支えています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を最終処分場の容量拡張工事に使用します。拡張後は、20年にわたって産業廃棄物の安定的な受入体制が構築されます。

商工中金は、同社の取組みが地域経済に必要不可欠なものと評価し、本プロジェクトに必要な資金を地域金融機関と協調して融資しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	15億円
アレンジャー	商工中金 徳島銀行
エージェント	商工中金
参加金融機関	商工中金 6億円
	徳島銀行 5億円
	四国銀行 3億円
	徳島信用金庫 1億円
契約締結日	2019年9月20日



【管理型最終処分場】

【株式会社明和クリーン様の概要】

所在地	徳島県三好市山城町大和川697-1	資本金	1,300万円
代表者	楠本 隆文様	従業員数	67名（2019年9月現在）
業種	産業廃棄物の処理及び収集運搬業	設立	1995年8月